



【4月20日～5月10日まで臨休となりました。】

※コロナウイルス感染症予防のため

ホームページ版

4月16日（木）から現在までの
志学中学校の様子をお伝えします。

4月16日（木）



全学年で習熟度テ
ストを実施しまし
た。まさか翌週か
ら臨休とは…。

4月20日（月）



臨休初日の職員室
です。課題作成や
電話連絡に追われ
ました。

5月11日（月）



臨休が終わり再ス
タートです。元氣
に登校してくれて
ほっとしました。

生徒はもちろん、大人の我々でさえ今まで
経験したことのない状況を迎えています。

4月16日、全国に緊急事態宣言が発令され
ました。学校にはご家庭より早く、臨休中に
政府支給のマスクも届きました。

結局、11日間ほど学校が休みとなり、各ご
家庭においても厳しい状況にあると思いま
すが、緊急事態宣言も解除され、今後少しづ
つ事態が好転していくことを願っています。

しかし学校としましては、気を緩めず、安全
安心に生活できるように以下のような対応を
しばらく継続したいと思います。

- <授 業> 机の間隔を十分にとる。
マスクの着用、換気に留意する。
- <給 食> 中学生はランチルーム
(小学生は教室)
- <休 憩> 業間は小学生が体育館を利用。
昼休みは中学生が体育館を利用
し、小学生は校庭を利用する。
(小・中学生は一緒に遊ばない。)
- <図書館> 中学生(月・水・金)
小学生(火・木)

5月11日（月）から現在までの授業風景



3年生は早速進路学習です。
きっと臨休中も気になって
いたことでしょう。



体育は授業の最初に5分間走
です。全員、ペースが速くて
驚きました。



1年生の英語は1～30ま
での数字をみんなで読み上
げていました。



再び校旗掲揚です。

臨時休校中はどうだった？

生活ノートからピックアップしました。
(各学年から1～2名)

3年生 N・Iさん

4/28：久しぶりに走った。
地域の方も校庭におられて、
久しぶりに家族以外の人に
挨拶をしたのでなんだか
気持ちよかった。

5/5：今日こそ課題を終わら
せようと頑張った。
受験生なので、日々の勉強も
これくらい集中したい。
なんか勉強が楽しかった。

2年生 S・Sさん

4/17：来週から休校に
なってしまって、すごく
悲しいです。でも勉強
とかをしっかりとしたいと
思います。

2年生 H・Kさん

5/7：半日ですが、来
週から登校できるのが
楽しみです。

1年生 H・Iさん

4/20：メディアの時間が
多いので、少しでも減
らしたいです。

5/6：今日は手伝いで網
戸の張り替えを手伝いま
した。少し難しかったけ
ど、うまくできました。

5/7：プリンを作りました。
とても簡単でおいし
く作ることができました。

本校では、1年間の学校教育等の取組について、生徒や保護者の皆様へアンケート調査を実施
しています。この結果を市教委や「志学三校園の教育を考える会」にも報告しています。

【令和元年度 大田市立志学中学校 学校評価】・・・概略版

学校教育目標：活力あふれ、思いやりの心もち、郷土を愛する 志学中



経営の重点	具体的な取組	達成のための視点	教職員評価	保護者評価	生徒評価
同和教育を基 底に据えた、 進路保障の実 現を目指す教 育活動の推進	人権・同和教育の充実	・人権感覚や意識の高揚を図る取組の充実 ・家庭や地域との連携による、子どもの学びを支える関係づくり	A	A	A
	特別支援教育の充実	・適切な支援や理解教育の推進等	A	A	A
	道徳教育の充実	・道徳科を要とした道徳性の育成	A	B	A
	保小中連携深化	・保、小、中一貫教育研修部会等による取組の充実	A	A	A
地域社会及び 我が国や世界 に関わろうと する、意欲と 提案する力を 育む教育活動 の推進	学力の育成	・市教委の学校訪問による授業の質の向上 ・チーム・ティチング活用や学校図書館活用の推進	A	C	C
	すこやかな身 体づくり	・心肺機能向上を意識した保体授業と部活動の充実 ・「すこやかウィーク」による生活習慣の改善 ・「めざせ！志学の子 生活習慣」による保、小、中連携	B	C	C
	SST 志学最高 〔再考・再興〕 タイムの充実	・探究的で協同的な総合的な学習の時間の充実 ・志学に学び、志学の発展について提案・発表できる力の育成	A	A	A
	特別活動の充実	・生徒会活動の充実を通じた社会参画意識の高揚 ・社会的、職業的自立を意識したキャリア教育の充実	A	A	B

お知らせ



志学中学校のホーム
ページも、ぜひご覧
ください。



肯定評価	80% 以上 …A
	60%～79% …B
	40%～59% …C
	39% 以下 …D

